

LPO

レッスン プラス ワン

May, 2008

110

ホームページ “LPO” CLUB
URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 (株)松沢書店内 TEL：03-5970-5917

今回の楽譜校訂では、いかに私達が楽譜というものを無条件に信用し、ドビュッシーに限らず、他の作曲家の作品に対して同じであることを実感した。作曲過程から印刷されるまでに起こる写譜の間違いや、作曲家自身で行われても、ずさんな校正が多くあることも、具体的な資料調査を通じて学んだ。またドビュッシーのように、たまたまロル・ピアノ等に残っていた作曲家自身の演奏も、必ずしも信用出来ないものだということも知った。年間2冊というペースは、私にとって大変なことで、コンサートやレクチャー、CD録音、講座で1年があつたという間だった。

作曲家の全作品(ピアノ・ソロ作品)を校訂し、演奏し、CD化する事によって、ドビュッシーと共にあこがれ、喜び、楽しみ、苦悩し、悲しみ、病むという、ひとりの作曲家の人生を見て来てしまった気分になる。作品そのものに感動するだけではなく、その時期の彼の生活や気持ちまでもが伝わってきてしまうのは、やはり全曲を通して知ってしまった故なのか。自分にもこの5年の間には人生においての様々なことが起こっている。ドビュッシーの人生と自分の人生が重なり、晩年の作品ではたまらない気分になることもあつたが、不思議と演奏をする喜びだけは変わらない。ドビュッシーの作品の素晴らしさ故なのだろう。

2003年から始まった中井正子校訂・実用版「ドビュッシーピアノ作品全集」全12巻がこの4月で完結した。最終巻の「小品集2」は、ポピュラーな小品(レントより遅)を含む、晩年の小品を中心に、「子供の領分」の付録ともいえる《小さな黒人》等も入った8曲からなる。「小品集1」の初期のロマンティックな作品から、「小品集2」では、出版された最後の作品であり、晩年のやるせない悲しみにがにじみ出る「エレジー」に聴かれるように、ドビュッシーの人生の縮図ともいえる多彩な曲集になった。



中井正子校訂・実用版(シヨパン社) 「ドビュッシーピアノ作品全集」 を完結して

中井正子

と云ってきたが、このドビュッシー全集は校訂版として(これまでの出版楽譜の間違いを直してある)、また実用版として(指使いやペダル記号が記されている)役立つようになっている。「前奏曲集」や「12の練習曲」等、従来の楽譜ではどのように演奏したらよいか分からなかった部分でも、実用版としてどのように演奏すればよいかがある程度理解できるようにしている。この楽譜を持っていて損はない。また「ベルガマスク組曲」や「ピアノのために」等、これまでの出版譜に大きな問題のあるものも、必要校訂が行われている。これまで間違っていた演奏されて続けて来た箇所が、初めて具体的に訂正されたとも言える。

ドビュッシー・プロジェクトも、すでに全集最後のCD録音を済ませ(9月発売予定)、実用版全12巻出版と出版にもなろうレクチャー・コンサート、全曲演奏シリーズ最後の10月のリサイタル等でようやく一段落する。今後はドビュッシーを中心に、他のフランス近代の作曲家や、フランス・ピアノ音楽の源泉としてのシヨパンの音楽を新たに見直すようなプロジェクトにつなげていきたい。

ドビュッシー・プロジェクトに関わった全てのスタッフに、この場を借りて心より感謝します。



●中井正子(なかい まさこ)
東京芸大附属高校在学中、パリ国立高等音楽院に留学。ピアノ科を審査員全員一致の1等賞首席で卒業。第3課程を経てジュネーヴ国際音楽コンクール第3位、ロン・ティボー国際音楽コンクールのフランス音楽特別賞を受賞。パリ、リヨン、ワルシャワ等のリサイタルの他、国内でも都響、新日フィル等を初め多数のオーケストラと共演。現在、ドビュッシー・プロジェクト(全曲演奏)／朝日新聞社主催、全曲CD録音/ALM、全曲実用版楽譜校訂/シヨパン社)を展開中。東京芸術大学、桐朋学園大学各講師。
<http://park0.wakwak.com/nakaimasako/>

5月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

recommend!!



●続・もし大作曲家と友だちになれたら…

世界的チェリストがわが子のために書き下ろした作曲家解説本、第2弾!

楽しい語り口で人気のベスト・セラー、待望の第2弾。今回は、ヘンデル、ハイドン、シューベルト、ドボルザーク、フォーレの生い立ち、エピソード、作品について、また何を聴いたらいいかを指南。(ステイブーン・イッサーリス 著/板倉克子 訳/音楽之友社 2940円 5月上旬発売予定)

●藤田晴子音楽評論集 ピアノとピアノ音楽
ピアニスト、音楽評論家としてなど、多彩な活躍をみせた故・藤田晴子が遺した膨大な原稿類からテーマ別に厳選した評論で構成。(音友 2940円 5/下)

●名曲悪口事典
古今の有名作曲家とその作品の悪口、酷評(雑誌・新聞批評・書簡等)ばかりを集めた事典。思わず笑える珍批評や、当時の聴衆の反応を知る貴重な証言など、読みものとしても楽しめる。(音友 3465円 5/中)

* 教本・曲集 *

●わんぱくワークブック②(ちようおんゲームつき)

音符を覚えるトレーニングの中に聴音を楽しいゲームとして取り入れたワーク。②巻ではハ音記号の音を中心に、音符の名前や拍子記号、8分音符のリズム等を学びます。(遠藤啓子 著/サーベル 998円 5/下)

●子どものバイエル教則本 ワークブック 1

バイエル指導の第一人者が20年の歳月をかけたワークブック。鍵盤と指番号、音と指の関係、音符と休符の長さ、記号などを、作業を通してやさしく学ぶことができます。2・3・4は近日発売予定。(田丸信明 著/トレミ 1050円 5/上)

●はじめてのはっぴょうかい

ちいさな手のためのラテン・ピアノ曲集
ピアノを始めて間もない子どもたちでも、無理なくラテン音楽を楽しむことのできる曲集。【曲目】12の小舞曲集～動物シリーズ～/小さな道しるべ/ほか(宮崎幸夫 編/ドレミ 1470円 5/中)

●ほんとにはじめてのピアノ曲集

初めてピアノに向かうシルバー・エイジのためのテキスト。見やすい大きな楽譜と文字で、高齢の方でも無理なく上達。(金野節子 編/ドレミ 1050円 5/中)

●愛蔵版!60歳からの趣味のピアノ曲集

【クラシック編】
コードネーム、演奏アドバイス、指番号付きで1曲を見聞き収録。難しすぎず簡単すぎないアレンジ。(全音 1680円 5/中)

●全音ピアノライブラリー

ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー
ガーシュウィンの代表作であり、近年ますますその人気が高まっている《ラプソディ・イン・ブルー》の新訂版が登場。演奏、執筆など多方面で活躍するピアニスト・廻由美子さんによる実用的な運指、ペダル、校訂、そして想像力をかきたてられる演奏への助言付き。(廻由美子 校訂、千葉文夫 解説/全音 945円 5/中)

●全音ピアノライブラリー

ガーシュウィン:3つのプレリュード
こちらは、ガーシュウィンのほとんど唯一の純粋なピアノソロ作品。3曲ともジャズピアノの即興演奏のような曲で、ジャズを弾いてみたい人にもおすすめです。(廻由美子 校訂、千葉文夫 解説/全音 840円 5/中)

●CD BOOK ジャズ・ピアノが弾きたい!

How to ジャズ・アレンジ
まずはここからはじめよう
初心者向けに極力専門的な言葉は使わず、平易な言葉で説明したジャズ入門書。参考音源CD付。(中嶋ひろみ 著/kmp 2520円)

●ピアノソロ いろいろなアレンジを楽しむ

主よ、人の望みの喜びよ
ノクターン第2番 変ホ長調Op. 9-2
名曲をさまざまなアレンジで楽しむシリーズ。ピアノソロ(初級、中級、上級)はもちろん、ジャズ、オルゴール風、連弾、弦楽四重奏など。(ヤマハ 各1050円 5/中)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●トロンボーン&ピアノ/ピアノソロ

NHK連続テレビ小説 瞳 ミニアルバム
現在放映中の連続テレビ小説テーマ曲。トロンボーンと生徒さんとせ☆
(ヤマハ 735円 5/中)

●ピアノソロ いろいろなアレンジを楽しむ

ルパン三世のテーマ
ピアノソロ(初・中・上級)、オルゴール、ボサノバ、ジャズ、連弾、2台ピアノなど、何通りにも楽しめます☆
(ヤマハ 1050円 5/中)

●ピアノソロ ニューミュージック

あの頃聴いた曲たち(仮)
70年代から90年代前半まで、今も色あせることのないニューミュージックから厳選して収録。(kmp 2100円 5/中)

●親子で連弾コンサート 子どものアニメ

プリキュア、ワンピース、ポケモン、アンパンマンなど全17曲を、親子や友達で楽しめるよう簡単アレンジ。(シンコー 1890円 5/上)

●5月号増刊 月間ピアノ

ピアノで弾くザ・ヒット2007-2008
'07年後半～'08年前半までのヒット全24曲。うち14曲分の参考CD付。【曲目】そばにいるね(青山テルマ)/おかえり(鞠香)/ほか。(ヤマハ 1260円 5/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦くださいませ。
※価格はすべて税込金額での表示となっております。

日々のレッスメントに即・役立ち!! おすすめ書籍特集

☆新刊を中心に、即効性のある書籍をセレクトしました☆

◎わかりやすく、面白い

バルトーク ミクロコスモス指導法

(高) 暁著 岡地まゆみ文

音友 1680円



近年 日本版の刊行がめざましい「バルトーク」ミクロコスモス。しかし、実際にレッスンに取り入れるとなると、音使いの斬新さや他のテキストの兼ね合いから、なかなか本格的な導入に踏み切れない先生も多くいらっしゃると思います。本書は、そんな先生方に向けて、この教材の実践者であり、ソルフェージュ指導者としても知られる宮先生が、教材の魅力、導入のポイントから全曲の実践的指導解説、発表会への取り入れ方まで、その指導のノウハウをまとめられた書。インタビュをもとに構成されているのでとても読みやすく、随所に盛り込まれた豊富なエピソードは、きっとミクロコスモス導入への大きな足がかりとなるはず。

一方「バルトーク ミクロコスモス 演奏と解釈」(山崎孝著/春秋社 2310円)は、バルトーク研究の第一人者である著者による全153曲についての詳細な解説が魅力的な書。あわせてぜひ。

◎青島広志のアナリーゼ付き

あなたも弾ける! ピアノ曲ガイド

(青島広志 著/学習研究社 1680円)



「音楽家はサレビス業である」をモットーに、エンタテインメント性あふれるパフォーマンスを展開中の作曲家・青島広志先生による、「やさしい小品」を弾くためのガイド本。バイエル、ブルクミューラーを含むバロックから現代までの作曲家作品の中から実に300曲以

上を選曲。またそれぞれにはアナリーゼや作品の背景の解説も盛り込まれているので、レッスンの曲選びにはもちろん、小話ネタ帳としても使える一冊。

「ビジネスやスポーツ、医療など、各界で取り入れられ、効果を上げてきている「コーチング」をピアノレッスンに活用した実践解説書。Vol.1では、生徒が安心して話せる環境作りから、じまり、それを心から「傾聴」

◎音楽のリズム

その起源、機能及びアクセント「要約版」

(マティス・リュシー 著、稲森訓敏 監修)

中央アート 2100円



「リズム」は、演奏のための画期的なリズム理論の要約版。特徴的な豊富な独自のリズム用語と、各章末の「質問とエクササイズ」。これらは、これまで演奏家が漠然とらえてきたリズムについて、非常に明確なイメージを与えてくれます。また「質問とエクササイズ」には、ベートーヴェンの「ソナタ 第一、2巻」、シューマンの「ユグアントアルバム」などが例題とされ、レッスンに直結する内容でもあり。さらに、今回の日本語版には原書にはない質問とエクササイズの解答と手引も収録され、充実の内容となっています。

◎子どもを伸ばす

コーチング・ピアノレッスン

Vol.1 コーチングスキル編

Vol.2 応用スキル実践編

(青木理恵 著/ヤマハ 各1890円)



「認め」、興味を持って「質問する」「コミュニケーションの基本を、相手のタイプや感覚のスタイル別に詳しく解説。また、実際のレッスン成功例や先生・生徒会話例、母子会話例も豊富に収録されています。一方、Vol.2ではVol.1で身に付けた「コミュニケーション」をベースに、アセスメント評価やツールの活用も使いつつ、コーチングの5つのステップに沿ってレッスンを進めていく方法が紹介されています。また、生徒や保護者との「コミュニケーション」についても、同じくおすすしたいのが、「ピアノを教えるってこと、習うってこと」(樹原涼子 著/音友 1575円)。特に第5章で取り上げられている「カウンセリング・レッスン」は、まさに長年の実践から編み出されたもので、コーチングとの共通点も多く見られます。

ともに、これまでのレッスンにきつと新たな風を吹き込んでくれる書として、是非ご一読をおすすめします。

◎子供のためのモーツァルト効果

心をはぐくむ音楽の魔法

(ドン・キャンベル 著、久村典子 訳)

ヤマハ 2100円



とその効果研究における世界的第一人者であるモーツァルトの音楽が健康と知能に与える驚くべき効果を「モーツァルト効果」として広めたことでも知られる著者が、子どもの成長における音楽の効用について解説した書。「モーツァルト効果」を主軸としながらも、子どもの発達心理と、その時々にもっとも適した音楽の取り入れ方の提案は非常に興味深く、実践してみたいところ。それぞれの章では、おすすめのモーツァルトメニューも掲載されています。

◎ピアノ指導者のための

教室運営ガイド

(全日本ピアノ指導者協会 編)

東音正画 1000円



その研究ノウハウを単行本にまとめた一冊。先天的・後天的ハンディキャップを持つ児童や成人への音楽指導・活動の実践内容が詳細に、そして真摯に綴られています。



全国250人のピアノ指導者の声を集めた教室運営ガイド。教室運営の主要課題から運営プラン、管理・広報術、事例紹介、指導術まで、ピアノ教室運営のヒントが満載です。特にある程度経験を積んだ指導者の方におすすめの一方、教室運営の基本的ノウハウ本としておすすめの「もっとよくなる! あなたの教室」(木下早苗 著/カワイ 出版 1260円)。



音楽療育活動事例集

「jet全日本エレクトーン指導者協会音楽療育研究会 編/ヤマハ 2625円」ハンディキャップを持つ生徒の音楽指導の研究情報共有を続けてきたjet音楽療育研究会が、

LPOの今月はコレに注目!!

第47回

メモリアル・イヤーの2008年、シューベルトの愛したサロン・コンサートを再現してみよう

シューベルトとあそぼ

弾きたい作品 聴きたい音楽



オト出版社 2520円
まもなく発売!!

今年にはシューベルトのメモリアル・イヤー(没後180年)。そのため、「ラ・フォル・ジュルネ」熱狂の日「音楽祭」をはじめ、各地でのシューベルト・イベントが開催されているほか、関連書も多く出版されています。ところで、シューベルトは生前、「シューベルトイヤー」(シューベルトのタベ)と呼ばれる、仲間たちとのサロン・コンサートやウィーンや彼の旅先で楽しんでいました。そこでは歌曲や室内楽、ピアノ曲が演奏され、時にはシューベルトのピアノ演奏でみんなが舞踏に興じたりしたといわれています。

今回ご紹介する「シューベルトとあそぼ」は、そんな「シューベルトイヤー」のプログラムを二冊の楽譜に再現してみたら……というコンセプトのもとに編まれた曲集。「即興曲」やソナタなどの本格的なピアノ作品をはじめ、歌曲や室内楽、連弾作品のほか、特別寄稿として「リンボウ先生」こと林望さんのエッセイも収録されるなど、非常に盛りだくさんの内容となっています。記念すべきシューベルト・イヤーの今年、教室のお洒落なサロン・イベントとして、「シューベルトイヤー」を取り入れてはいかが?

「シューベルトとあそぼ」収録曲
【ピアノ】
即興曲変イ長調 Op.142-2
即興曲変口長調 Op.142-3
ソナタ第16番イ短調 Op.42 第1楽章
ソナタ第21番変口短調 D960 第1楽章
水の上で歌う(シューベルト作曲/リスト編曲)
魔王(シューベルト作曲/リスト編曲)
【歌曲】※ピアノ伴奏付
どこへ
おやすみ
春の夢
【室内楽】
五重奏曲「まず」Op.114 第4楽章より
(ピアノパート抜粋)
アルペジオナー・ソナタ D821 第1楽章
(メロディ部は音記号で記譜)
【連弾】
ハンガリー風ディヴェルティメント Op.54 第3楽章

こちらぜひ!!
「シューベルトとウィーンの音楽家たち」
(青島広志 著/学習研究社 1680円)
テレビやラジオでマルチタレントぶりを発揮する音楽家・青島広志先生によるシューベルト本。シューベルト自身についてはもちろん、音楽の都ウィーンを舞台にシューベルトと同時代に生きた音楽家たちについても貴重な図版とともに紹介されており、初期ロマン派からロマン派の歴史についても楽しく学べる一冊。「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャパン」公式本。